

遊びにこいっちゃ

農山漁村生活体験には、決まったプログラムはありません。それぞれの受け入れ先の家庭で農作業や掃除、食事作りのお手伝いなど、田舎の普通の日常生活を体験します。受け入れ先の家庭の方と仲良くなることで感謝の気持ちを持ち、グループの仲間と力を合わせて体験を作り上げていきます。



学習のわらい



- 1 佐渡の素朴な暮らしを体験することによって、人の優しさや人情に触れる。
- 2 家庭での収穫や料理作りなどを通して農林水産業の大切さや食の大切さに気付く。
- 3 他人の家にお世話になることによって、あいさつやマナーを守り、実践する。



佐渡の人
あったかい



活動1 事前学習

佐渡島について調べよう

佐渡には海、山、川、あらゆる自然が豊富にあります。また、江戸時代には日本最大の金銀山があったことで、日本各地からさまざまな文化、芸能が持ち込まれ、豊かな土地柄に育まれて佐渡独特の文化が生まれました。国中平野の田んぼにはトキが舞い、おいしいコシヒカリが育ちます。旅行先でお世話になる地域はどのような地域なのか、本やインターネットを使って調べてみませんか。



活動2 所要時間 1泊2日

待ちに待った民泊体験

お世話になるお家の方々や仲良くなれるかな～？各家庭でその日の暮らし、その日のお手伝いをします。一緒に作業をすることで、少しずつ緊張が解けてくるのではないのでしょうか。グループのメンバーと一緒に力を合わせて作業を行い、楽しく思い出に残る体験にしましょう。夕食づくりもお家の人に習いながら作ります。夜は地域のことや、昔の話などを聞いて絆を深めます。



活動3 所要時間 3時間

みんなで力を合わせてひとつの体験を作り上げる！

民泊の地域では、全員集まってひとつのことに取り組む「共同体験」も取り入れることができます。たとえば、地域の人がか大切にしている山のハイキングをしたり、竹を加工して流しそうめんをつくったり、全員で釣りをして漁業に関する知識を深めたり、郷土料理を作って一緒に味わったり…ここでしかできない体験を全員で作ってあげましょう。



お問い合わせ



佐渡観光交流機構
〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷353 (両津港佐渡汽船ターミナル2F)
TEL. 0259-58-7285

さどんもんの人情の物語が映画に「飛べ!ダコタ」

1946年1月14日。太平洋戦争の終結からわずか5ヶ月後のこと。佐渡・高千地区の海岸にイギリス軍の要人機「ダコタ」が不時着しました。敵国だったイギリス兵の予期せぬ来訪に、驚き、戸惑う村民。しかし、「困った人を助けるのが「佐渡ん人(さどんもん)」の精神を貫き、国境を越えた友情と絆を育み、「ダコタ」をふたたび大空へと飛び立たせた感動の実話です。戦争という忘れ難い痛みと憎しみを乗り越え、再生と平和への一步を踏み出そうとする物語が、今再び脚光を浴びて映画化され、平成25年10月全国の映画館で公開されました。